

---

# 僕らの日常。

可奈子

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

僕らの日常。

### 【コード】

N6506C

### 【作者名】

可奈子

### 【あらすじ】

中学生の俺のごく平凡なストーリー。笑い有り涙あり感動あり是非読んでください

# 1・Jyunya Akamene

“キンコーンカーン…”

「ハイ。今日は終しまい  
気を付けて帰りやがれ」

担任がそう言ったのと  
同時に全員立ち上がり  
口々に

「疲れた」

「一緒に帰ろう」

俺は眉間に皺シワを  
よせ考え中。

何をつて？それは…

「潤シユン早く帰る支度しなよ」

「……………」無視

「……………」

“ベシッ”

「ってーな！章！何しやがる！」

コイツ靴でシバいてきやがった…！！

「無視されたから？」

「聞くまでも無かった」

「早くしてよもうすぐ疏くるから」

「へいへい」

自己紹介がまだだったけど俺の名前は赤嶺 潤矢

(アカミネジュンヤ)

中学2年 14才。

外見は黒髪ダテ眼鏡

自慢は学年TOPの成績。

「準備出来た？  
琉補習つてメール来たからクラス行ってまっところ」

んでさつきからとてつもなく自己中なコイツは

赤坂 章

(アカサカシヨウ)

中学2年14才。

外見は容姿端麗。

茶髪にアクセをジャラジャラつけ

傍から見れば不良にしか

みえないけれど

コレでも成績はいい。

一応。

## 2・Syo Akasaka

クラスにはチラホラと人が残っている。

俺の考えている事は何か忘れてるような  
喉に引っ掛かるこの感覚…

何か確実に忘れて…

「はーやーくーしてって  
こつちも暇じゃないんだから」

「うつさいわ！  
深夜2時頃に暇とか理由  
付けて家に来たの  
どこのどいつだよ！」

あの時はあまりの自己中さに殴るかシバくか相当迷った。

「んな昔の事気にしてたらだめだつて〜！」

「おま…ちよつと黙れ  
今、頭の中色々考えてるから！」

ああ俺何を忘れたんだ。  
思い出せ思い出…

「しょ…章君！」

お…、思い出せ…

「コレ！受け取るだけでも！」

…思い出せ思い出せ…

「えゝ嬉しいねゝ！  
でも俺今はそんな気分じゃないからお詫びは…」

うっせーなあ…

「キスでいい？」

「え…」

“ブチ”

「お前等うつせーんだよ！こちとら考え事してんだ  
特に女！テメーコイツだけは辞めとけ！

どうせ断るに決まってる

つかうぜー！

目の前で妨害しやがって

別の処行きやがれ」

ハア…

周りは案の定ビビッテ教室から出ていく。

彼女の方も手紙を押しつけて逃げた。

何人かはバックを置きっぱなし

“サワッ”

「短気は損気だよ？潤」

「てめー手どけろ」

「ハイハイ」

手を離された瞬間

「あ……」

思い出した！

「ヨウヘイ今日陽平の誕生日だ」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6506c/>

---

僕らの日常。

2010年10月10日05時19分発行